

2025

# 咸宜小 photoGallery



## 《鉛筆供養》

本校には、長年受け継がれてきた「鉛筆供養」というものがあります。これは、50 年以上前に、あるお母さんが、子どもが使い続け3cmほどになった鉛筆 91 本を校長先生の所に持参したことから始まっています。このことをきっかけとして、身の回りの物や自分の持ち物に対して感謝し、大切にしようという気持ちを持つことができるよう、この会を行っています。この日も、計画委員会の進行のもと会は進められ、各クラスの短くなった鉛筆を委員会児童に渡していきました。最後に、6年生の代表と職員が大切にしているものを紹介しました。代表の人の思いを聞き、感動させられました。

